

自治体の課題、現状

本市には3校の公立中学校があり、生徒数は574人、22の部活動が活動している。しかし、単独校で成立する部活動は近年大幅に減少しており、後期からは3校合同の部活動となり、全体で20部となった。また、市合同部活動を進めるにあたり、平日（水曜日）はスクールバスを運行し、2校の中学生を拠点校（主な活動場所）へ移動させている。休日の活動については、保護者が送迎を担っている状況である。さらに、本市では平日の部活動が週1日のみと少なく、生徒の活動環境を維持するため、休日や夜間に地域クラブでの活動に依存せざるを得ない状況にある。

地域クラブ活動等の概要

中学校数	3校	全生徒数	574人
域内の部活動数	20部	実施した地域クラブ数	13クラブ
全体の指導者数	50人	全体の運営スタッフ数	5人
主な運営団体	総合型地域スポーツクラブ NPO法人Team-yamagata Sports Club（略称：TSC）		
主な種目	ソフトボール、ハンドボール、バドミントン、陸上、サッカー、卓球、バレーボール、剣道、ソフトテニス、軟式野球、バスケットボール		
平均的な活動回数	4回/月	年間平均参加生徒実数	3年：8人/クラブ 2年：8人/クラブ 1年：7人/クラブ
参加会費	7,800円/年	主な活動場所	高富中学校 山県市総合運動場

取組の概要や成果

- 単独校から山県市合同部活動への展開は、本年度で完了した。
- 中学校長会、運営団体、市教育委員会の三者会議を年3回開催し取組の方針や実施計画、諸課題について協議を深めることができた。
- NPO法人Team-yamagata Sports Club（略称：TSC）は、全種目を一括管理し、活動計画や指導報告、参加者への連絡など、適切に実施することができた。
- 近隣の高校と連携した交流を深め、生徒にとって充実した機会となった。
- 中学生へ本事業の意識調査や、休日活動の送迎バスのニーズ調査を実施し、今後の改善につなげることができた。
- 毎年実施のスクール訪問では、市教育委員会学校教育課と生涯学習課職員、3中学校代表、クラブ役員が各活動を見学し交流を深めた。

運営体制図

